

# 令和5年度 吾妻学園 つくば市立吾妻中学校 PTA だより (No. 2)

吾妻中学校 PTA 本部 令和5年度 2024年1月14日発行

## 令和5年度 第2回 PTA 運営委員会 報告

日時：令和5年9月2日(土) 10:00～12:00

場所：吾妻中学校コンピュータ室 (2F)

**出席者：中学校** 校長 尾見 裕史先生、教頭 諏訪 恵美先生、教務主任 中田 匡紀先生  
**本部役員** 津田 直会、秋山 英三、金 京花、小田 繭、鈴木 達則、肥田 真裕美  
**各委員会** 役員選考委員会/今吉 寿実、内藤 絵里子、**第7学年委員会**/稲村 広子、岩長 路子、**第8学年委員会**/鈴木 奈穂美、**第9学年委員会**/土屋 美佐子、篠田 亜子、**広報委員会**/小池 久美子、**安全委員会**/阿部 哲郎、関口 絢子、**地域交流委員会**/高橋 仁、**ホームページ委員会**/加藤 淳子、**家庭教育学級委員会**/幡 じゅんこ

資料：別添資料なし

\*\*\*\*\*

### 1. 開会の言葉

秋山副会長より 本日はありがとうございます。 これより第二回運営委員会を開始いたします。

### 2. PTA 会長挨拶

津田会長より

暑い日々続く中、吾妻祭りも無事に終わり、地域交流の皆様には感謝いたします。また、そのほかの専門委員の皆様にも、スクリレ使えない困難な状況の中、ご尽力頂いたことに感謝しております。

今年度中のスクリレ再開は難しいのですが、来年再開に向けて動いております。

もう一点、これまでの PTA では先生方と保護者との間で明文化されていない暗黙のルールなどもあり、活動を行って参りましたが、時代の要請もあり、ルールの明文化が求められています。私どもとしても、ルールの明文化等早急に進める必要があると考え、今回は協議事項として提案させていただき、ご参加の皆様からお知恵を拝借できればと思います。よろしく願いいたします。

### 3. 学校長挨拶

尾見校長より

おはようございます。 お暑い中お集まり頂きありがとうございます。 昨日から 授業が再開いたしました。 当日どうなるかなと思っていました。 どうなるかなとは全国的に見まして実は9月の1日とい

うのは児童生徒の自殺最多の発生件数を誇る日でありまして、どうしても学校に戻ることに懸念を示して命たつ子がいるというのが一般的なのか全国的に検知されているところでもあります。　　うちはどうかと正直心配はしておりましたが極めて欠席者が少なく先生方も改めての学級開き、学年開きを学年のフロアや教室でやって頂いてる中で生徒達が元気に笑顔で生活している姿を見てホッとした次第です。　　土日挟んで来週はテストもあるので中々気分的にのらない子も実際いるとは思いますが色々中たちで我々もサポートしながら夏休み明けの時間をうまくスタートさせられると良いなと考えております。9月から12月にかけての長いスパンの中で考えるとこの期間、昔の二学期という時間は行事が非常にたくさんある時期になります。9月の中旬21日からは新人大会8年生を中心とする大会が市内で行われます。9月30日土曜日には体育祭をこの本校グラウンドで行う予定です。10月22日紫苑祭11月には「ようこそ先輩」というプロジェクトをぜひ実施したいということで後ほど教頭の方からご説明をさせていただきます。特に体育祭と紫苑祭につきましては実行委員がよく活躍できる場でありまして本校でもすでに夏休み前に始まっておりますが体育祭では演技種目を検討したりとかあるいはパフォーマンスの企画をしたり生徒が中心になって動き始めております。それに首ったけになってしまう子も中にはいるとは思いますがある程度ブレーキかけながら進められると良いなと思っております。　　紫苑祭につきましては今年度文化庁の芸術派遣事業というのが応募したら当選しまして10月4、5日そして10月22日とオペラ歌手が合唱の指導をしに来てくれます。もちろん22日は実演をするという前提でノバホールで歌を歌ってもらうというふうなことも考えているところで今回はほんとうの意味でプロの指導が入るのでクラスの合唱もまた更に味が濃いものができるかなというふうに考えております。そして最後は先程申し上げたように「ようこそ先輩」は今年8年生でクエストエデュケーションとって企業との連携によってキャリア学習をする試みを始めました。　　これまでの経緯を見ますと生徒たち非常に熱心にそして楽しくやっているのでこれから9月、10月と企業の方との直接のやり取りをしながら生徒たちがこういうような企業の狙うところを考えたときにどういうふうに立ち回れば良いかななども含めて学習が展開されるんじゃないかと思うのですが、　　そういうものの更に発展形で卒業生や地域の方々の話を聞く機会を持ってないだろうかということでキャリア形成をするために役立つ授業を今年度は展開したいなと考えている次第です。やることがポンポンポンがあるので忙しくなるそしてまた気が抜けない二学期の時間8月から9月～12月になってくると思いますが我々の方でも方向性を示しながら生徒たちが楽しく一生懸命活動できる学校活動を展開してまいりたいと思います。保護者の皆様にもご参加頂く機会もたくさんあると思いますのでぜひ振るってご参加いただければと思います。よろしくお願いたします。

#### 4. 報告事項

##### 【本部】

- ・6月4日（日）：県P連定期総会参加
- ・6月24日（土）：市P連 第1回定期連絡会参加
- ・7月30日（日）：つくば市への要望（市P連）を提出

##### <今後の予定>

- ・11月17日（木）：CS協議会（第二回）

### 【役員選考委員会】

- ・5月24日（水）：吾妻小学校役員選考委員と今年度の日程を確認。  
9/4に募集開始を開始することを確認した。
- ・7月24日（月）：再年度のデータをもとに、Google フォームアンケートを作成。  
委員のなかで確認を行った。
- ・7月31日（月）：アンケートフォームをいれた文章の確認を委員の中で実施。
- ・8月3日（木）：PTA 会長・諏訪教頭に文章、アンケート内容確認依頼。
- ・8月25日（金）：印刷作業実施。

#### <今後の予定>

- ・9/4（月）PTA 会員に令和6年度本部役員・会計監査募集・推薦用紙 配布予定
- ・9/15(金) 締め切り

### 【第7学年委員会】

- ・5月下旬：第8学年委員会と奉仕活動の日程を相談
- ・6月30日（金）：学校からの修学旅行関連相談事項について検討

### 【第8学年委員会】

- ・5月24日（水）：第7・8学年合同学校美化作業の日時が9/16(土)に決定
- ・7月18日（火）：学校美化作業の実施についての案内文書を発出（PTA 会員に紙配布）
- ・8月24日（木）：学校美化作業について打ち合わせ実施(学校・委員)
- ・9月2日（土）：7学年委員と打ち合わせ実施(作業当日について)

### 【第9学年委員会】

- ・6月24日（土）：被服室にて第3回9学年委員会開催
  - ・第1階運営委員会の報告
  - ・卒業対策 アルバムについて
  - ・表紙・オプションについて
  - ・配布時期・配布方法について
  - ・アルバムに使用する写真選び
  - ・購入希望アンケートのお知らせについて
  - ・卒業対策 コサージュ・記念品について
- ・6月29日（金）：進路学習会・学年懇談会
  - ・終了後、委員長よりアルバムについての説明、アンケート実施のお知らせ

#### <今後の予定>

- ・10月14日（土）第4回9学年委員会開催予定

## 【広報委員会】

### ◆69号

- ・5月22日(月)・・・入稿 6月21日(水)・・・校了
- ・6月30日(金)・・・納品

### <今後の予定>

### ◆70号

- ・2月末納品予定で編集作業中。体育祭、紫苑祭、スキー合宿、新人戦などを掲載予定。  
イベントごとに、随時原稿依頼していきます。

## 【安全委員会】

### ・委員会

- 5月14日(日)：第2回安全委員会実施(パトロール報告,パトロールシート協力者募集について等)
- 7月23日(日)：第3回安全委員会実施(「110番の家」協力店舗訪問について等)

### ・パトロール報告、通学路安全点検報告

- 5月中旬：各地区のパトロール実施(全員で分担し危険箇所確認)、報告書提出
- 6月10日(土)：通学路安全点検要望箇所について小学校側と確認
- 6月13日(火)：通学路安全点検報告を学校に提出
- 6月14日(水)：パトロール報告のホームページ掲載依頼

### ・パトロールシート

- 5月25日(木)：パトロールシート協力者の募集を紙媒体で配布→11名より応募あり
- 6月8日(木)：協力者へパトロールシート配布

### ・110番の家

- 6月8日(木)：110番の家 応募用紙配布

小学校110番の家担当者と打ち合わせ

夏休み期間：110番の家 協力店舗(33店舗)訪問(全員で分担して継続御礼の訪問)

### ・その他の活動

- 7月16日(土)：吾妻まつり安全パトロール(全員で分担して見回り)

## 【地域交流委員会】

- ・5月20日(土)：お化け道具移動作業
- ・5月22日(月)：吾妻まつりニュースレターNo.1・お化けボランティア募集チラシ印刷・配布  
スクリレ文書発出(吾妻まつりニュースレターNo.1)
- ・5月23日(火)：スクリレ文書発出(お化けボランティア募集)
- ・6月2日(金)：筑波学院大学訪問(Off Campus Program 参加学生の面談)
- ・6月3日(土)：竹園高校よりお化け素材回収
- ・6月4日(日)：第0回お化け制作、第2回吾妻まつり実行委員会
- ・6月11日(日)：第1回お化け制作(以後、親子ボランティア参加)

- ・6月18日(日)：第2回お化け制作、第3回吾妻まつり実行委員会
- ・6月25日(日)：第3回お化け制作、第4回吾妻まつり実行委員会
- ・6月30日(金)：おばけの森チケット印刷、スクリレ文書発出(大人ボランティア募集)
- ・7月2日(日)：第4回お化け制作、第5回吾妻まつり実行委員会
- ・7月9日(日)：第5回お化け制作、第6回吾妻まつり実行委員会
- ・7月12日(水)：スクリレ文書発出(おばけの森ニュース)
- ・7月15日(土)：吾妻まつり会場設営
- ・7月16日(日)：吾妻まつり開催
- ・7月17日(月)：吾妻まつり片づけ
- ・7月20日(木)：スクリレ文書発出(吾妻まつりの落とし物)
- ・随時：企業・自治会からの寄付金集め、お化け素材・消耗品の買い出し、その他まつりの準備作業
- ・備考：吾妻中学校生徒のボランティア参加者：7名

おかげさまで、吾妻まつりは大盛況のうちに終了することができました。多くの方々のご協力に感謝いたします。

#### 【PTA ホームページ委員会】

- ・5月10日(土)：令和5年度PTA総会の報告掲載
- ・6月22日(木)：パトロール報告掲載(2023年4月24日～6月4日)

#### 【家庭教育委員会】

- ・6月1日家教合同説明会  
市役所にて秋葉先生、委員長、副委員長が家庭教育学級の一年の流れ・立案・運営の説明を受けてきました。
- ・7月7日家教メンバーによる打合せ  
吾妻中学校カウンセリングルームにて社会教育指導員の日比野さんにご来校いただき、10月31日思春期講演会の話し合いをしました。

#### <今後の予定>

- ・9月初旬手紙の作成・チェック・印刷
- ・9月20頃生徒を通じて保護者に配布
- ・10月1日回収予定
- ・10月31日講座開催

#### 【学校】

特になし

## 5. 協議事項・要望等

### 【本部】

・つくば市 P 連は、R7 年度に吾妻学園がその会長職を担う輪番にあっており、吾妻小が現在副会長校であることから、吾妻中が担う予定である。PTA 規約では、会長副会長にあたった年度は PTA 本部に副会長を 1 名増やすことが可能であり、R6 年度役員選考では副会長 3 名にて行うよう、引継ぎと準備を進めていきたい。なお、つくば市 P 連では会長や副会長を担った学校が、それらの役割を担った直後に市 P 連を脱退する動きがみられる。公式の脱退理由はさまざまだが、現在つくば市 P 連に入会すること = 茨城県 P、茨城県南 P 連に加入することになり、つくば市 P 連に加入しながら県 P 連を単独 PTA が辞める事はできず、県 P 連に加入するメリットと比較して、その負担が大きすぎるのではないかとの見方がある。つくば市 P 連は近隣校の PTA との情報交換や、市への要望提出など、その存在意義は大きく、これ以上脱退校が増えないよう、定例会等において、県 P 連の在り方や、つくば市 P 連としての茨城県 P 連とのかかわりかた等についても含め、議論を呼び掛けたい。

津田会長「つくば市 P 連は、同じような課題を抱えた近隣の学校の現状に関する情報収集という意味で有意義であると考えている。」

参加者 A 「県 P 連は我々のような単独 P T A 組織の課題に向き合うというより、より大きなまとまりである日 P 連等の課題を重く受け止めているように思える。」

津田会長「上記のつくば市 P 連からの脱退校の話は、もちろん公式な議事録に残るものではないが、本音としては県 P 連の負担が大きいと聞く。吾妻中は再来年に会長校の輪番であるが、市 P 連においても、県 P 連脱退の検討を進めて行くのがいいのではないかと。負担が大きく、メンバーが減って組織が先細りになるより、負担を減らして残ってもらえる、あるいは再加入してもらえる組織を目指すのがよい。」

参加者 B 「つくば市の五十嵐市長も、茨城県 P 連は不要なのではという趣旨の意見を何かの会議で出しておられた。過去の市 P 連では PTA の問題を話し合う場もあった。とても有効で音頭取りをする方がいらっしやしたが、コロナ後は中身がともなっていないように思える。小学校もやめてもいいとの噂を聞いている。」

津田会長「現在市 P 連の会合はオンライン開催であるが、実際に他校の P T A 役員と直接話す場があるほうが、非公式な情報交換などができ、有意義だったように感じる。本件はすぐに結論を出すことは難しいが、今後も協議をしていくため、情報共有したいということで 議題にした。」

・現在吾妻中 PTA 規約では、基本的に全ての保護者が PTA の会員とされている。現状、希望者は脱退可能である旨のアナウンスはあるが、PTA の規約には記されていない。また、PTA 会費は学校事務担当者に教材費等と同時に振り込み依頼をお願いしているが、PTA 入会の意思を表明していない保護者から徴収することは不適切との指摘もある。そこで、PTA 規約の改定を行い、会員の規定、入会の意思表示および脱退・再入会の自由を明記する必要がある。入会の意思確認は新 7 年生については入学説明会(2 月上旬)が最良と考えられ、2024 年 1 月までに臨時 PTA 総会を開催し、規約の改定を行いたいと考えている。また、現在スクリレによる文書発出ができない状況だが、PTA 入会意思の確認をすることで利用再開を目指したい。

津田会長「PTA 規約には、基本全ての保護者+先生が会員であると書かれている。現在吾妻中の保護者の中には PTA から脱退された方もおり、規約外の部分に一文書いてはいるが、脱退が可能という記載は規約にはない。入会の意思を示してない保護者からも、学校の教材費と一緒に PTA 会費を徴収しているという批判もある。時代の流れとして、このようなあり方は不適切であり、PTA 規約の改定を考えている。脱退再入会の自由を規約に明記するが、来年度新 7 年生の保護者が概ね集まる 2 月上旬の入学説明会までに行きたい。今後、1 月までに臨時 PTA 総会が必要である。臨時総会はオンライン開催としたいが、告知にスクリレが使えないため、告知方法は検討していきたい。」

津田会長「現在 P T A ではスクリレが使えていない。来年度に PTA の入会意思確認を行ったうえで、PTA 関係の情報を本人にアプリ登録してもらうことで、スクリレを利用可能になると考えている。スクリレの使い方が高度になるが、その際の技術的な検討も始めている。何かあれば情報シェアしていただければと思っている。」

参加者 D（会長津田よりスクリレの仕組みに詳しいことから発言を求められた方）「PTA 会員と非会員と分けて発出するための方法のひとつとして、年度当初に P T A 会員というクラスを設定し、会員本人に登録してもらうことで可能。」

参加者 C「昨年、吾妻小学校で入会意思確認を実施した。意思確認書類の回収率を上げるため、新入生の入学資料の中で目立つよう、他と異なる色の紙に印刷して配布した。また、入会届はその場で記入していただき、P T A 役員や専門委員等が回収することで、出席者から 100%回収できた。入会しない人もごく少数いたが、そのような方ともコミュニケーションが取れ、役員等への就任はできないが、P T A 会費相当額を寄付として払いたいとの申し出もあった。説明会に欠席する方には、学校で個別に説明する場があり、その場での回答記入と回収をお願いした。」

参加者 E「昨年度も同じ話題を出したが、会員が減ることで PTA 会費の収入が減ることも困る。」

尾見校長「援助費や P T A 活動に必要な経費が少なくなると思うが、その中でやれること探していければと思っている。また、あとで教頭から援助費の話をするが、その使い道について、現在よりも透明性を出したいと考えている。」

参加者 C「吾妻小の入学説明会では、その場で初めて PTA の説明文書を渡すだけでなく、PTA 会費の使い方を漫画にしてスクリレで 3 回流した。プロの漫画家による漫画だったので内容もよくわかり、回収率が高かったのではないか。」

津田会長「重要なことを書いていなかったが、7 年生については入学説明会時に提出とし、8、9 年生は後日提出してもらうことを想定している。1 月までに臨時役員会の開催をするため、次回 12/2 の運営委員会までにオンライン含めて内容を詰めて行きたい。」

## 【広報委員会】

- ・ 70 号に掲載する PTA がらみのコンテンツがあれば・・・。
- ・ 9 月 16 日の除草作業、23～24 日の防災キャンプなど？

→「ようこそ先輩」の話とかも掲載を検討しても良いかもしれないが、学校だよりとかぶらないようにしたい 除草作業、防災キャンプなど写真撮影したら共有希望する。 防災キャンプは吾妻学園として小学校

で実施。

### 【安全委員会】

- ・PTA 関連文書について、スクリレ配信の復活を希望する。

スクリレ配信のメリットとデメリットについて考慮したうえ、復活を検討いただきたい。

→PTA 会長の挨拶でもあったが現在、PTA のクラス追加がされていないため使えない状況、利用の仕方についてはノウハウはあるので来年度の利用に向けて進める。

### 【地域交流委員会】

- ・今年度は地域交流委員の人数が例年より少なく各自の負担が大きかったので、来年度は増やして（元に戻して）ほしい。

→今年度は募集人数 11-15 人に満たなく 9 人になった、コロナ明けの吾妻祭りおばけの森対応及びボランティアの小学生の参加も増えたことにより近年よりも負荷も上がったと考えられる。来年度は学校、生徒とのコミュニケーションなどの強化も含めてボランティアの選出、実行委員との連携などできる範囲での活動を進めていく。

## 6. 本部からの連絡事項

・R7 年度に向けた R6 年度の役員選考は副会長 3 名ということで、役員選考委員の皆様は引継ぎ等をお願いします。

## 7. 学校からの連絡事項

諏訪先生より

年度初めの学校懇談会でお話したお金の使い方について説明させていただいた際に、部活動の受益者負担に移行していく話と援助費の減額の話を見せていただいたと思う。

それに関し、不透明な部分というか今までお互い同意の元進めてきたが、時代の流れもありそこら変に透明性をもたせたほうがいいのではないかとういことが見えてきて、今年度にかけてお金の使い方について見直しをして現在校長の助言受けつつ整理している。

その時に部活動の受益者負担になったときに地域移行も含めているので保護者の方々から集めているお金を一律に部活動に入っていない子どもたちもいる中で使っていくのに不透明さがあったというのが今までだったがそれを全くの受益者負担にしてしまうと今度いくら地域移行していった部活動だからとはいえ登録料というのを支払わなければならない際に学校の教育活動の一環としてそれなりに子どもたちの成長にメリットのある活動なのに、お金が絡んできて活動できないことになってくる家庭もでてくることも実際のところなのである。競技によってはその登録料に大きな差がある。受益者負担になると一人あたりの負担も何千円、1, 2 しかない活動なら何万円に近い受益者負担になってしまうチームとしての登録料が高いのも実際である。そういった部活動の登録料はこういった一律で集めている私費から負担していけないかと市のガイドラインと照らし合わせて今模索しているところである。そういったところを名文化していかないと保護者の方々に説明がつかない



い、また援助費に関して PTA 会費と何が違うのかといったところ総会の前に色々な質問が来て実際その援助費は昨年度生徒たちの声保護者の皆様の声を受けて学校の教育活動をより良いものにしていくために使わせていただけてきた部分が多かった。例えばカーテンであったりホワイトボードの交換が学校生活の質が良くなる行った子どもたちの声を反映し購入して行ったが実際そういったものは市のガイドラインによると公費で賄わなければならない物になっていた。ただ公費も決まっていますそれを待っていたら何年先にそれが整うのか非常に難しいのが学校の現状なのです。そういったところのお金としても使わせてもらいたいといったところをしっかりと市のガイドラインを受けて、本校として使わせていただくための本校のガイドラインを明確にしてから来年度スタートさせて頂きたいと言うことを思っている。援助費に関しては残金が多いということもありますので減額方向をしていってどうのが必要になると思う。来年度スタートさせるためには今年度中に整備や保護者のみなさまの承認が必要ということで計画としてはいつ保護者の方にそれを投げて色々ご意見をいただくはじめの一步をどこにしようかということを考えてときに先程が校長から話があった11/18(土)ようこそ先輩というのを復活させて1時間目は普通授業をして、2時間目と3時間目に吾妻中出身の方や地域の方に来ていただいてキャリア教育の一環で色々なお話をいただくがその2時間目の時を授業参観の形をとって保護者の方々に集まってもらって3時間目子どもたちがようこそ先輩を聞いている裏で体育館で学校懇談会を開催したいと考えています。その中で整備したガイドラインを示して保護者の方々のご意見を頂き最終的にしっかり整えたものを今年度中に承認を頂いて来年度の4月スタートさせたいと考えている。そういった流れでご了解いただけるのであれば本格的にお手紙の方をだして進めさせていこうと考えているが、運営委員会の方々にまずご意見を頂いてご意見なければ承認いただくという手順ですすめて行きたいと考えています。11/18(土)が学校投稿日になりますので、授業日変更を提出して11/20(月)を学校休業日としてお休みして市の方に提出して行っていきたくて考えています。何かご意見あればお聞かせいただきたい。

ご意見 → 関口会長のときカーテンの対応が展開も良く子供が必要と言ったらすぐに購入され非常によかった、今後はそのスピード感も落ちるのか？

諏訪先生 → そのスピード感を今までどおりにしたいのですが、それは公費で賄うものだから何故援助費を使ったんだという意見もあるがそれをスピード感持たせていままでの教育環境を維持したいので、ガイドライン化し名文化したものを示して子どもたちのために使えるお金ということできちっと整え透明性も持たせ子どもたちのために使っていることを胸張って言えるような環境を作っていきたいと思っております。なのでスピード感が落ちるわけではなく、よりスピード感増したいと思っております。

冷水機ですが昨年度子どもたちが授業の一環で、自分たちの学校生活の環境を良くすると言った提案を書くグループに分けて PTA 本部役員にプレゼンを実施しました。その中で体育館への冷水機の設置という提案に賛同いただき PTA の援助費の方を昨年度の実施は難しく今年度使わせていただいた。コロナの関係で工事遅れたが8月に体育館の方に冷水機を無事に設置できた。子どもたちも2階になるが有効利用している。わざわざ構内に戻らなくてもその場で水筒に入れたり水分補給に利用している。本来は備品になるので公費だが待っているとプレゼンした子どもたちが恩恵を受けられず何年も立ってしまうので援助費で使わせていただいたのが良かった。そういった使い方をするために市のガイドラインに沿って、本校のガイドラインではこうすると整備していきたい。→ 運営委員会では承認

津田会長より(協議事項の追加)

「ティーチャーズデイ（先生に感謝の表明をするイベント）での生徒会への活動援助をしてほしいと会員より要望があった。先生を含め運営委員会構成メンバーでオンラインの場で検討した結果、プレゼント代金をそのままPTAが出すというような形は好ましくなく、学校の先生に花束などの高価なものをプレゼントするという自体にも問題があるという結論に至った。ただ、生徒会の活発な活動は好ましいことであり、PTAとしては、あくまでも汎用性のある文具や、他のことに使うこともある色紙など消耗品的なものを支援することを提案したい。」

→運営委員会では承認。要望をいただいた会員を通じて生徒会との接触をはかることとなった。

## 8. 次回運営委員会

日時：令和5年12月2日(土) 10時～12時

場所：吾妻中学校 コンピュータ室(2F)

連絡用紙締切：令和5年11月25日(土)

## 9. 閉会の言葉

秋山副会長より